



ほんのもり

め、ヤングフェスティバルや新春書道展、また高齢者向けスマホ活用等の各種講座・体験活動事業、「親のまなびあいプログラム」を活用した家庭教育支援等を展開し、幼児から高齢者に至るまで町民が生き生きと学習活動ができるよう支援してまいります。

久米島町複合型防災・地域交流センター（ほんのもり）は、令和2年の開館以来、幼児から大人まで幅広い世代に利用されています。久米島町営塾を含め町民の「学び」の場として、多くの皆様に利用していただけるよう施設運営に努めてまいります。

また、「久米島町電子図

書館」については、ニーズに合った電子書籍の充実を図るとともに郷土資料の電子化に取り組み、読書環境の整備・拡充に努めてまいります。

社会体育については、町民の健康・体力増進を図るため、久米島町体育協会等の関係団体と連携を図りながら、町民運動会や水泳教室等の各種体育行事を実施します。また、久米島中体連行事としても実施されている伝統的競技である沖縄角力の保存・継承を図るため沖縄角力協会久米島支部と連携を図ってまいります。

(3) 文化の振興

文化振興については、町民が文化活動に親しめるよう久米島町文化協会と連携を図りながら、関連行事の活性化を促し文化活動の充実発展に努めてまいります。

文化財については、災害により一部崩落した宇江城城跡、具志川城跡の石垣修復を中心に整備を進めてまいります。その他の指定文化財についても修復・

維持管理を計画的に行い、学習教材や観光資源として活用されるよう努めてまいります。

博物館の管理運営においては、収蔵資料の保存管理を始め、企画展、講座、各種教室等の開催により歴史・文化に関する情報の発信にも努めてまいります。

町史の編集においては、編集計画を基に調査・資料収集・執筆・刊行に引き続き取り組んでまいります。

ホテル館の運営については、これまで同様に飼育展示を通じてクメジマボタルを取り巻く自然環境への理解を深めるとともに、希少種等の調査や児童生徒の環境学習の場として、また観光客に対する自然学習施設としても効果的な利活用を図ってまいります。

(4) 学校給食の充実

学校給食の目的、目標、役割が達成できるよう、各学校と連携を取り、積極的に食育に取り組んでいくとともに「安全・安心・美味しい給食」の提供に努めてまいります。

また、地元産の食材を学校給食に活用できるような関係機関と連携を図り、地産地消の拡大に向け、取り組んでまいります。

(5) 久米島高校魅力化の推進

島唯一の高校である久米島高校において、園芸科の廃科問題は続いており、久米島高校と連携を密にしながら高校魅力化事業を推進してまいります。

離島留学生の受け入れをはじめから9年目になります。離島留学制度の持続的な運営ができるよう努めてまいります。

福祉の充実

(1) 健康づくりの推進

自らの健康は自らで守る」という意識を高め、特定健診の受診勧奨及びび生活習慣病の重症化予防に向けた取り組みを一層強化し、受診率向上に努めてまいります。

本町が独自で実施している子ども健診については、医療機関や学校と連携し、保健指導や健康教育

育の充実を図り、よりよい生活習慣の獲得につながるよう取り組んでまいります。

また、町民一人一人に合った運動指導・食事指導をトレーニングルーム「SMART」(スマップ)を拠点に行い、運動習慣の定着を図りながら、子どもから高齢者まで、町民全世代の健康づくりを支援してまいります。

(2) 医療・保険制度の充実

閉院中となっている仲里歯科診療所の早期再開に向け努めてまいります。また、開院までの間、小児歯科の島外通院に係る渡航費の一部助成を継続いたします。

がんや難病で島外医療機関への通院を余儀なくされている方に対しての渡航費の一部助成については、回数の上限を撤廃し経済的な負担を軽減してまいります。

国民健康保険及び後期高齢者医療保険においては、健康づくりの取り組みと連携し、疾病予防による医療費抑止に努めるとも